

ふくちやまし

議会だより

2016

2



福知山城

ドッコちゃん

■発行／福知山市議会 ■編集／広報広聴委員会 ■平成28年2月発行 No.107



福知山市連合婦人会との意見交換

議会報告会を開催しました！



福知山商工会議所青年部との意見交換

主な内容

議会報告会を
開催します

日時／2月12日(金)午後7時から
場所／平野町集会所

日時／2月15日(月)午後7時から
場所／夜久野ふれあいプラザ研修室Ⅰ・Ⅱ

12月定例会の概要…………… 2

予算審査分科会・委員会の審査報告…………… 3～4

市民の皆さまからの請願審査…………… 5

市民の皆さまからの請願審査・議案、決議に対する討論…………… 6

議員別議案賛否一覧表…………… 7

一般質問(17人が登壇)…………… 8～16

委員会の活動報告…………… 17～18

議会報告会・行政視察研修報告会・
議会日誌・3月定例会予定…………… 19

元気やで福知山!「福知山平安レディース」…………… 20

議会だより表紙の写真・議員訪問インタビュー「元気やで福知山!」の取材先を募集!詳しくは、市議会事務局(TEL24-7031)まで

「森の京都」関連事業を含む一般会計 補正予算1億5568万円可決!!

◆ 福知山市総合計画「未来創造 福知山」 審査特別委員会を設置

◆ 近年では最多となる10件の請願を審査

12月1日から12月24日までの24
日間にわたって12月定例会を開催
しました。

この議会では、福知山市の将来
的なまちづくりの指針を定めた
「未来創造 福知山」の策定、「森
の京都」関連事業を含む平成27年
度一般会計補正予算、公の施設に
係る指定管理者の指定、各条例改
正、公平委員等人事案件など24議
案が市長から提案されました。

このうち、「未来創造 福知
山」の策定を除く23議案は、12月
24日に全議案原案とおり可決及び
同意しました。

なお、「未来創造 福知山」の
策定については、継続審査とし、
本定例会で設置された、福知山市
総合計画「未来創造 福知山」審
査特別委員会において閉会中もな
お審査することとしました。

また、「北陸新幹線の京都府北
都市圏を経由する若狭（小浜）
ルートの早期実現を求める決議」
が議員提案され、賛成多数で可決
しました。

さらに、請願10件が提出され、
いずれも賛成少数で不採択としま
した。

12月定例会で決まった主な案件

平成27年度一般会計補正予算（第4号）

	(万円未満切捨)
○森の京都関連事業	1160万円
○地域資源の活用と創業支援による交流人口倍增戦略事業	600万円
○防災情報緊急告知ラジオ導入事業	1017万円
○選挙システム改修事業	120万円
○補助金等償還事業	5469万円
○生活保護扶助事業	9688万円
○福祉医療給付事業	2399万円
○人件費	△4894万円

平成27年度特別会計補正予算

○国民健康保険事業特別会計（第2号）	△487万円
○簡易水道事業特別会計（第1号）	4710万円
○農業集落排水施設事業特別会計（第1号）	△250万円
○介護保険事業特別会計（第2号）	△976万円
○後期高齢者医療事業特別会計（第1号）	△155万円
○地域情報通信ネットワーク事業特別会計（第1号）	18億7115万円
○下水道事業会計（第1号）	1388万円
○病院事業会計（第1号）	2億8425万円

条例の一部改正（3条例）

○行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例など。

その他

○工事請負契約の締結、公の施設に係る指定管理者の指定、損害賠償の額など。

人 事

○公平委員（1名）、固定資産評価審査委員会委員（2名）

12月定例会

予算審査委員会分科会および委員会審査報告

総務防災

防災情報緊急告知ラジオの追加配備、18歳選挙権の導入に伴う選挙システム改修事業などを審査

予算審査委員会分科会

防災情報緊急告知ラジオ導入事業

問 今回の追加配備は一般財源を活用するが、今後の配備計画は。

答 有利な財源を模索しながら、今後も追加配備に努めていきたい。

問 購入価格、入札方法は。注文生産のため台数によって価格は異なる。入札は指名競争入札で行う。

答 購入価格、入札方法は。注文生産のため台数によって価格は異なる。入札は指名競争入札で行う。

選挙システム改修事業

問 事業の内容は。

答 公職選挙法などの改正による選挙権年齢引き下げに対応するため、システムプログラム変更や画面・帳票の変更をするものであり、今年度中の事業実施なら国庫補助がある。

e・ふくちやま事業の民営化に伴う地方債償還事業

問 借換債を発行し、3年間で返済することによる金利のメリットは。

答 返済期間を短縮することにより削減できる金利は約3000万円である。

委員会

マイナナンバー制度に関する条例の一部改正

問 マイナナンバーを取り扱う事務が相当数あり、セキュリティ上のリスクが高まるのではないか。また、人為的な問題に対しても危惧するが。

答 税や福祉などのシステムは、インターネット環境から切り離している。業務ごとに使用できるパスワードを設定している。人為的な問題に関しては、マイナナンバーに関する研修やコンプライアンス研修を実施している。(賛成多数で可決)

市税条例等の一部改正

問 市税の徴収猶予などに関する事項が含まれるが、納税者に対する周知の時期・方法は。

答 3月の「広報ふくちやま」で周知する。(全員賛成で可決)

京都地方税機構の規約変更

問 軽自動車税課税事務の共同化により省力化される事務量と、新たに発生する市の負担金はどの程度か。



課税事務が共同化される軽自動車

答 省力化できる事務量は0・3人分程度を見込んでいる。共同化により税機構で約2000万円程度の経費が必要と聞いている。(賛成多数で可決)

市民地域

「森の京都」関連事業や、福祉医療給付事業(老)を審査

予算審査委員会分科会

「森の京都福知山」事業

問 どのような事業を計画しているのか。

答 元伊勢内宮参道マルシェ事業、大江山鬼つ子マラソン事業、丹波漆事業、夜久野高原玄武岩コンサート事業、大江山グリーンロッジ整備事業を計画している。

問 事業が平成28年3月に集中しているが、分散したほうがいいのでは。

答 「森の京都」のターゲットイヤーである28年度を控えたプロログ事業として、3月の短期間に集中して実施する。

問 三和町での「森の京都福知山」事業はなぜないのか。

答 国定公園である大江山と京都府唯一の火山である宝山を重点エリアと位置づ

委員会

福知山市ファームガーデン

やくの指定管理者選定

問 指定管理者の選定方法は。

答 民間活力を取り入れ、効率的・効果的な管理運営を行うため、指定管理者選定委員会を設置した。計画書に基づき、ヒアリングを実施し、審査を行った。(全員賛成で可決)

福祉医療給付事業(老)

問 事業内容と医療費が増額となった理由は。

答 福祉医療給付事業(老)は、65歳以上70歳未満の低所得者が安心して医療機関に受診し健康管理ができるよう京都府の補助を受けて医療費の助成を行うものである。がんや糖尿病治療などの高額な医療費を要する場合や医療機関を受診する機会が多いことから、給付件数の増加に加え、1件当たりの給付額が予想以上に増加したことが大きい要因である。



農匠の郷やくの

くりのみ園、いよいよ改築工事はじまる

完成予定は平成28年9月

予算審査委員会分科会

生活保護扶助事業

生活扶助の受給世帯と医療扶助人員の増による。

9688万円

問 受給額増の要因は。

高齡化に伴う増だ。医療を受ける人も増え、医療の高額化により増額となった。

スクールサポーター配置事業

613万円

問 サポーターの総数は何人か。一人当たりの報酬は。

答 59人だ。子どもの状況により働き方がさまざままで報酬も変わる。

在宅高齢者配食サービス業務

高齡者の昼、夜の給食の配達サービスを行うために事業者選定を行う。

問 事業者の選定方法は。また、事業状況は。

答 選定はプロポーザル方式で決める。現在は3者が

サービスを実施。配達経費は1件当たり199円から

233円だ。

市民病院事業会計

入院、外来患者増に伴い、

収益補正3億1258万円

支出補正2億8425万円

問 354床の全病床が稼働となった。看護師確保に努力されたのでは。

答 夜間の看護手当のベアアップや院内保育所の夜間保育実施など働きやすい環境づくりに努めた。

委員会

工事請負契約の締結

くりのみ園移転改築工事

2億5574万円

問 木造園舎とした背景は。

答 ぬくもりがあり、地元産集材材の利用で経済波及効果もあるためだ。

公の施設に係る指定管理の指定

○市高齡者福祉センター

○三和高齡者生活福祉センター

ター

○小田教育集会所

○金山教育集会所

問 いずれも応募が1団体しかない。公募の方法に問題はないか。

答 公募はインターネットや公告で周知している。

損害賠償の額

市民運動場の駐車場の立て看板が倒れ自動車を損傷

39万8520円

意見 最近、事故が多い。市として注意喚起されることを願う。

(全員賛成で可決)



救急医療の拠点、救命救急センター

「森の京都」関連3事業を審査

大江町橋谷地区・水道未普及の解消へ

予算審査委員会分科会

「森の京都」北陵総合センター整備事業

問 北陵総合センターの今後の活用は。

答 当施設は「森の京都福知山」関連イベントの集

合場所にもなっており、宿泊などの幅広い活用が期待できる。

「森の京都」プロローグセレモニー事業

問 パンフレットの作成枚数は。

答 市内全域に各戸配布する予定であり、4万枚を作成する。

地域資源の活用と創業支援による交流人口倍増戦略事業

問 設立された会社と市の間で出資などの利害関係はないのか。

答 あくまで地元の商店街と有志の共同出資による会社設立で、市は出資しない。

大呂自然休養村整備事業

(継続費)

問 施設の開業時期と指定管理の募集状況は。

答 4月下旬から5月上旬の開業を予定している。指定管理者は現在募集事務を進めており、間もなく募集を開始したい。

水道未普及地域解消事業

問 橋谷地区給水管敷設工事の工事費が増額になったにも関わらず、なぜ、国庫補助金が当初予算額より減額となったのか。

答 要望額に対して、国からの内示で、全国一律3割減の査定があったため減額となった。

問 長い配水管を引くよりも、給水車による運搬の方が経済的との考えもあるが。

答 簡易水道施設は、飲料水だけでなく消火用水の確保という面でも重要な施設である。



水道管の布設が進む橋谷地区

市道広小路本町線
下水道公共ます及び
取付管布設工事

問 補正ではなく当初から予測できた事業ではないか。

答 当初は歩道を拡幅し共同溝を設置する計画があったが、地元調整の中で、現在の歩道幅の中に共同溝を入れることになったため、支障となる下水道との調整が必要となり、今回補正で対応する。

関西電力(株)が北部近隣自治体へ考えている核廃棄物中間貯蔵施設建設反対の意思表示を求める請願

■請願者／福知山地方労働組合協議会 議長 奥井 正美 氏
■紹介議員／塩見 卯太郎 議員、大槻 富美子 議員
■目的：関西電力(株)が高浜・大飯原発再稼働を考えるにあたり、核廃棄物中間貯蔵施設設置が必要となり、京都北部自治体への設置の動きがある。市民の安全・安心から核廃棄物中間貯蔵施設建設反対の意思表示を求める。

■反対討論：吉見 茂久

請願理由に関電は福井県外の接岸可能な自社土地内に中間貯蔵施設建設を表明とあるが、これは一部報道機関の内容であり、事業者側は一切、表明していない。また、関電社長が京都府知事との会談で舞鶴市、宮津市に建設しない方針を伝えており、記述内容と事実が異なる請願に対して議会の意思表示は妥当でない。

■賛成討論：大槻 富美子

核廃棄物による死の灰を無毒化する力を人類は持たない。深さ300m～1000m地下に廃棄物を埋めるといのが世界1の地震国、日本に安定した地下は存在しない。核廃棄物を100万年にわたり隔離することになるが、誰が責任を持つことができるのか。人類の将来を考える時、中間貯蔵施設建設への反対表明は当然のことだ。

■議決結果：不採択

平和憲法を生かし憲法9条改悪に反対する意見書提出を求める請願

■請願者／福知山9条の会代表 宮本平一氏、大江9条の会代表 井上義治氏、三和9条の会代表 樋口功三氏、夜久野9条の会代表 夜久弘明氏

■紹介議員／紀氏 百合子 議員、金澤 徹 議員

■目的：戦後70年間の長きにわたり我が国の平和を維持し、今後も世界に平和憲法の理念を訴える平和国家日本でありつづけるために、内閣及び衆参両院に対し憲法9条改悪に対する意見書の提出を求める。

■反対討論：藤田 守

現在の世界情勢は、テロによるイスラム過激派の拡大、領有権争いする中国等々より複雑化・深刻化している。過去の歴史からも理想と現実とは違う。また、集団的自衛権の一部行使を可能にする平和安全法制は、侵略戦争を放棄した憲法の下で許される「自衛の措置」に限定され憲法違反ではない。

■賛成討論：金澤 徹

安倍自公政権は民主主義、立憲主義を蹂躪し、昨年の集団的自衛権を認める閣議決定に続き、安全保障関連法を強行したことは、憲法9条破壊の暴挙だ。憲法の前文に照らし、未来の世代の人々が引き続き平和に安全に暮らしていくために、平和主義・立憲主義を擁護し、憲法9条を守っていくことは必要であり、請願に賛成する。

■議決結果：不採択

「福知山市の再生可能エネルギー普及・促進」に関する請願

■請願者／福知山再生可能エネルギー市民研究会

代表世話人 細谷 陽一 氏、桐村 正明 氏

■紹介議員／大槻 富美子 議員、紀氏 百合子 議員

■目的：2015年3月に策定された「福知山市再生可能エネルギー活用プラン」の具体化が、即効的、効果的に実施されることを求める。

■反対討論：中嶋 守

請願の理由にある「本庁舎内に再生可能エネルギーに関する総合的な窓口」の設置については、現在も環境政策室内に専門の係があり、プランでは「推進プロジェクトの中で行政施策などで本プランからシンプルに落とし込めるものは推進委員会とは関係なく実行に移します」ともうたわれていることから請願に反対する。

■賛成討論：金澤 徹

本市において、再生可能エネルギーの普及・促進は、今日の地球温暖化防止や環境に負荷をかけないエネルギーを推進していくために重要なことである。2年続きの水害被害に見舞われた本市から、COP21のパリ協定に込め、市民の中に再生可能エネルギーの普及を早急に促進することは至極、当然のことであり、請願に賛成する。

■議決結果：不採択

動物の適正飼養の改善を求める請願

■請願者／萬代 長士 氏

■紹介議員／荒川 浩司 議員

■目的：動物の適正飼養の改善を行っていただくことを求める。

■反対討論：金澤 徹

動物愛護管理法第3条の動物の愛護と適正な飼養に関して、広報活動などを通じての普及啓発という趣旨であれば、賛成できるが、今回、請願趣旨説明を聞いたところ、動物愛護管理法第35条に係わることであり、所掌事務が市町村でなく都道府県などの機関に属し、国・府への意見書の提出も求められず、よって請願に賛成できない。

■賛成討論：荒川 浩司

平成25年9月の動物管理法改正に伴い、飼い主の居ない犬猫に対しても殺傷処分が廃止となり、地域に野良犬や猫が急増している。このままだと「狂犬病・糞尿・騒音・精神的」被害の増加が危惧される。本市として行政やペットショップ、犬猫の関係団体を会し人と犬猫が共存できる対策が必要だ。

■議決結果：不採択

「福知山市ファームガーデンやくの」ペゴニア園 バラ園の継続を求める請願

■請願者／市川 鏡美 氏

■紹介議員／荒川 浩司 議員

■目的：平成28年度以降も人気のあるペゴニア園のバラ園を継続し、夜久野を元気にしたい。

■反対討論：井上 修

本施設は、指定管理者制度で公正に管理者を選定され、地方自治法に則り議会の議決の上、指定されている。福知山市公の施設に係る指定手続等に関する条例では、指定期間が満了したとき施設又は設備を速やかに原状に回復しなければならないと定めている。以上のことから請願に反対する。

■賛成討論：荒川 浩司

昨年4月からのバラ園開設後、昨年対比で入園者は約2倍の7,264人、売り上げも220%増の約270万円と増えている。バラ園継続を求める署名も短期間で642人も集まり、夜久野の活性化に貢献。現在と次の指定管理者との間で折り合えば、バラ園継続は可能と考える。議会や行政が新しい感覚で一考が必要と考える。

■議決結果：不採択

国道9号線福知山市街～夜久野間の定期バスの増便を求める請願

■請願者／足立 曙生 氏

■紹介議員／桐村 一彦 議員

■目的：国道9号線福知山市街～夜久野間の定期バスの増便を求める。

■反対討論：柴田 実

本市では、市域全体を見渡した今後の地域公共交通のあり方の基本方針となる「地域公共交通網形成計画」が交通事業者や行政・有識者などで構成する会議で計画の策定を進めている中で、市内を走る30路線のうち1路線だけの増便という具体的な請願を認めるわけにはいかないことから、請願に反対する。

■賛成討論：桐村 一彦

高齢により運転免許の返納。バス運行数が少ない。近くに停留所がなく、停留所まで行くのが大変。介助なくて行動が難しい。明日は我が身である。助けを借りなければ、買い物にも病院にも行きにくく、悲痛なる叫びとなって、本請願がある。ひとつの地域からの要望ではなく、福知山市全体の問題として考えるべきである。

■議決結果：不採択

福知山市立小中学校のトイレの早急な改修を求める請願

■請願者／福知山の子と教育を考える会(福知山教育ネット)

夜久 弘明 氏、金澤 栄子 氏

■紹介議員／紀氏 百合子 議員、金澤 徹 議員

■目的：小中学校のトイレの現状は、早急な改善が必要な状

態に立ち至っている。「教育のまち、福知山」にふさわしいトイレの実現に向けて、「汚い、入りたくない」トイレの早急な改修を望む。

■反対討論：竹本 和也

各学校のトイレの状況把握を行う中で、経年劣化や老朽化など状況に応じて整備計画を作成し、5ヵ年の目標に改修の計画をされた旨の考えを示されているところである。さらに、児童や生徒用のトイレを優先に、洋式化を含めた改修を行いたいと示されている。今後計画的に学校トイレの改修に取り組まれることと認識し、直ちに本請願の願意には添いがたいところである。

■賛成討論：紀氏 百合子

商業施設や家庭のトイレが洋式化する中、古い和式のままでの学校トイレは改修が切望されている。学校は地域の行事や災害の避難所でもあり、高齢や障害のある人も使える設備が必要だ。トイレを改修した学校では、明るく清潔で快適なコミュニケーションの場になって教育環境の改善になっている。よって賛成する。

■議決結果：不採択

教育予算の増額、保護者負担の軽減を求める請願

■請願者／福知山の子どもと教育を考える会(福知山教育ネット)

夜久 弘明 氏、金澤 栄子 氏

■紹介議員／吉見 純男 議員、紀氏 百合子 議員

■目的：市長公約どおり「教育予算10%」を確保し、教育費の保護者負担の軽減を求める。

■反対討論：奥藤 晃

教育費とは、子育てから就学支援など総合的に判断するものだと考える。教育委員会も、それぞれの請願事項について鋭意努力をされている状況下であり、現段階においては福知山市教育委員会が積極的に行っている行政施策を十分に活用する中で教育を保証していくべきであると考えます。

■賛成討論：吉見 純男

憲法第26条は、義務教育はこれを無償とする。と規定している。この精神から給食費を無料にしている自治体もある。総務省データによると、本市決算における教育費の構成比は7%前後で全国的にも最下位水準だ。市長公約では「一般会計の教育費10%確保」とされている。教育予算の増額は最も優先して取り組む課題だ。

■議決結果：不採択

すべての子どもたちにゆき届いた教育を保障するために、教職員を大幅に増やし、「35人以下学級」がただちに実現することを願う請願

■請願者／福知山の子どもと教育を考える会(福知山教育ネット)

夜久 弘明 氏、金澤 栄子 氏

■紹介議員／吉見 純男 議員、金澤 徹 議員

■目的：子どもたちがゆとりをもって学べるように、また先生がゆとりを持って子どもたちに向き合えるように、教職員を大幅に増やし、「35人以下学級」が直ちに実現するよう国、府に働きかけを求める。

■反対討論：西田 信吾

京都府少人数学級により小学校では全て35人数以下学級である。中学校では40人数級があるが、学級を増やして人数を減らす場合と教員の加配措置を行う場合があり、現場の学校長の要望や現状に合わせた対応になっている。超過勤務縮減は推進すべきだが、地域性や要望に合わせた対応ができていないことから請願には反対である。

■賛成討論：塩見 卯太郎

どの子も伸ばす教育を保障するため教職員を大幅に増やし、35人以下学級を直ちに実現することを求める。全国PTA協議会、教職員組合、校長会などの要望や、国民の世論に安倍首相も今年2月の国会答弁で35人学級に向けて鋭意努力すると答弁している。2007筆の署名を添えて提出された願いに応え、国、府に要望する請願に賛成である。

■議決結果：不採択

TPP交渉に関する意見書の提出を求める請願

■請願者／福知山農民組合 足立 進 氏

樋口 泰夫 氏 衣川 利章 氏 大槻 重明 氏

■紹介議員／吉見 純男 議員、塩見 卯太郎 議員

■目的：TPP「大筋合意」の詳細と協定本文を速やかに開示し、国会・国民の議論を保障し、国会決議に違反する「合意」は撤回し、協定への調印・批准は行わないことについての意見書を政府機関に提出することを求める。

■反対討論：高橋 正樹

TPP協定は農業分野においては、生産者に不利益になる影響が懸念されている。しかし、政府はTPP発行後においても万全の施策実施を表明しており、新たな農業政策への転換に期待する声もある。協定参加については、今後、国会での審議が予定されており、不利益を被る産業分野の反対に同意することはできない。

■賛成討論：吉見 純男

食料主権の確保は独立国として絶対条件だ。大筋合意が農産物重要5品目の3割に及ぶ関税撤廃に加え、その他の農林水産物の98%で関税撤廃としていることは重大だ。日本の穀物自給率は年々低下し、国連食糧農業機関加盟126国中113番目だ。さらなる自給率の引き下げは日本を「存立危機事態」にするもので請願に賛成。

■議決結果：不採択

議案に対する討論

議案第56号～議案第76号(議案第68号除く)

■反対 マイナンバー関連・京都地方税機構規約変更

塩見 卯太郎

全体で20議案のうち2議案に反対。議第65号は、マイナンバーの手続きはどの手続きも各課で分散して登録するため、漏えい防止策が不十分である法律の中止を意見具申すること。議第76号は、自治体の重要な柱である課税自治権の縮小になる。軽自動車課税事務の増大に伴う機構への新たな財政負担金の発生は非効率のため、反対である。

■賛成 全議案に賛成

木戸 正隆

全議案に賛成する。特に議案70号については、公平公正な選定基準のもと指定管理者が選定されており、とりわけ「福知山市ファームガーデンやくの」については、共同企業体による一括的な運営がなされるため、より効率的で相互施設の連携強化による魅力創出に努めるよう求めて賛成討論とする。

決議に対する討論

北陸新幹線の京都府北部都市圏を経由する若狭(小浜)ルート早期実現を求める決議

■反対

塩見 卯太郎

敦賀以西ルートの延伸で、京都北部を経由する若狭(小浜)ルートには検討すべき課題がある。一つは並行在来線の経営分離について沿線自治体の同意が確認された場合のみ着工するため、在来線が第3セクター化や山陰線複線化の先送りが見込まれる。また自治体財政負担が大きく、慎重審議と十分な議論が必要であり決議に反対。

■賛成

高宮 辰郎

北陸新幹線小浜ルート早期実現については、昭和48年当時から、福知山市議会は近隣市議会と連携し、北陸新幹線のルートを、京都府北部地域を経由するよう京都府並びに京都府議会に対し、強く要望してきたところである。国土の均衡ある発展に寄与するとともに、京都府の南北格差の是正と北部地域の発展に寄与するものである。

12月定例市議会の議決結果について

■全員賛成で可決となった議案

議第56号	平成27年度一般会計補正予算(第4号)	議第69号	工事請負契約の締結
議第57号	平成27年度国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)	議第70号	公の施設に係る指定管理者の指定(ファームガーデンやくの)
議第58号	平成27年度簡易水道事業特別会計補正予算(第1号)	議第71号	公の施設に係る指定管理者の指定(高齢者福祉センター)
議第59号	平成27年度農業集落排水施設事業特別会計補正予算(第1号)	議第72号	公の施設に係る指定管理者の指定(三和町高齢者生活福祉センター)
議第60号	平成27年度介護保険事業特別会計補正予算(第2号)	議第73号	公の施設に係る指定管理者の指定(小田教育集会所)
議第61号	平成27年度後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第1号)	議第74号	公の施設に係る指定管理者の指定(金山教育集会所)
議第62号	平成27年度地域情報通信ネットワーク事業特別会計補正予算(第2号)	議第75号	損害賠償の額
議第63号	平成27年度下水道事業会計補正予算(第1号)	議第77号	公平委員の選任について(藤田清治さん)
議第64号	平成27年度病院事業会計補正予算(第1号)	議第78号	固定資産評価審査委員会委員の選任について(大槻廣子さん)
議第66号	被用者年金制度の一元化等を図るための厚生年金保険法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定	議第79号	固定資産評価審査委員会委員の選任について(芦田浩司さん)
議第67号	市税条例等の一部改正		

■議員別議案賛否一覧表(賛否が分かれた議案のみ賛否状況を掲載しています)

議 案		議決結果	日本共産党市会議員団					福知山市議会公明党		福知山未来の会				希望の会				地域政党ふくちやま議員団		福知山きずなの会				蒼士会			
			塩見卯太郎	吉見純男	大槻富美子	紀氏百合子	金澤徹	足立伸一	大谷洋介	吉見茂久	森下賢司	芦田眞弘	竹本和也	中嶋守	桐村一彦	藤田守	田淵裕二	西田信吾	高宮辰郎	荒川浩司	塩見聡	奥藤晃	木戸正隆	柴田実	井上修	野田勝康	高橋正樹
議第65号	行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正	可決	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議第76号	京都地方税機構規約変更		×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
請 願第11号	関西電力(株)が北部近隣自治体へ考えている核廃棄物中間貯蔵施設建設反対の意志表明を求める請願	不採択	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×	×	×	○	○	
請 願第12号	平和憲法を生かし憲法9条改悪に反対する意見書提出を求める請願		○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	
請 願第13号	「福知山市の再生可能エネルギー普及・促進」に関する請願		○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×	×	×	○	○	
請 願第14号	動物の適正飼養の改善を求める請願		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×	×	×	×	×	
請 願第15号	「福知山市ファームガーデンやくの」ベゴニア園 バラ園の継続を求める請願		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×	×	×	×	×	
請 願第16号	国道9号線福知山市街～夜久野間の定期バスの増便を求める請願		○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	○	○	×	×	×	×	×	×
請 願第17号	福知山市立小中学校のトイレの早急な改修を求める請願		○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×	×	×	○	○
請 願第18号	教育予算の増額、保護者負担の軽減を求める請願		○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×	×	×	×	○
請 願第19号	すべての子どもたちにゆき届いた教育を保障するために、教職員を大幅に増やし、「35人以下学級」がただちに実現することを願う請願		○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×	×	×	×	○
請 願第20号	TPP交渉に関する意見書の提出を求める請願		○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
市 会 発議第9号	北陸新幹線の京都府北部都市圏を経由する若狭（小浜）ルートの早期実現を求める決議	可決	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

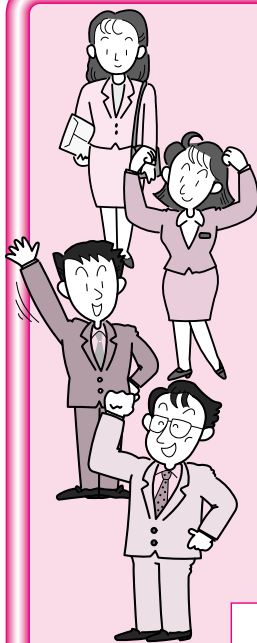
○:議案に対して賛成 ×:議案に対して反対 -:棄権

※田中法男議員(福知山未来の会)は、議長職のため表決に加わっていません。

12月定例会

ここが聞きたい！

一般質問



●質問議員●

1. 福知山未来の会
芦田 眞弘 議員
2. 希望の会
藤田 守 議員
3. 地域政党ふくちやま議員団
荒川 浩司 議員
4. 福知山きずなの会
奥藤 晃 議員
5. 蒼土会
高橋 正樹 議員
6. 日本共産党市会議員団
紀氏百合子 議員
7. 福知山市議会公明党
足立 伸一 議員
8. 希望の会
桐村 一彦 議員
9. 地域政党ふくちやま議員団
塩見 聡 議員
10. 日本共産党市会議員団
金澤 徹 議員
11. 日本共産党市会議員団
吉見 純男 議員
12. 希望の会
西田 信吾 議員
13. 福知山未来の会
中嶋 守 議員
14. 福知山未来の会
森下 賢司 議員
15. 福知山市議会公明党
吉見 茂久 議員
16. 日本共産党市会議員団
大槻富美子 議員
17. 日本共産党市会議員団
塩見卯太郎 議員

各会派から17議員が質問に登壇！

※この一般質問の掲載内容は、質問内容をもとに各議員が作成しています。



福知山未来の会

芦田 眞弘 議員

自治基本条例制定に向けた状況は

問 自治基本条例制定の背景、目的は何か。

答 人口減少の進行や市民ニーズが多様化・高度化する中、市民、地域、NPOなどと行政が協働でまちづくりを進める必要がある。

そこで、地方分権時代にふさわしい自立した自治体を構築するための基本ルールを定めるものである。

(市長)

問 条例制定後の「市民参加」の考え方は。

答 市民はまちづくりの主体であり、自主的な市政への参画の保障とできることから取り組んでいただくことを求めている。また、地域協議会制度についても条文化している。

問 今後のスケジュールは。

財源確保対策を問う

問 本市における財源確保対策はどのようなものか。

答 市有財産の積極的活用と未利用財産の売却、ふるさと納税制度の活用、広告収入の確保を柱としている。

問 公用車のカーシェアリ



ふるさと納税パンフ
(総務省)

答 市民の皆さまが、「まちづくりの主役は自分たちであり、そのためには自治基本条例が不可欠である。」との認識が深まるよう取り組んでいく。(市長公室長)

問 導入自治体の状況や課題、地域性などに鑑み、今後、調査検討していく。

問 ふるさと納税制度について、一部の自治体では「過

度な返礼品」に対して国より指導もある。受け止めは。

答 本市では事業をメニュー化しており、適切に行っている判断している。

問 今後の取り組みは。

答 利便性向上のためにクレジットカードでの納付や返礼品に関する事務処理の一括委託をしていく。

問 便利だが危険も伴うSNSから子どもたちを守ろう
(財務部長)

問 全国的にSNSを介し

たいじめや犯罪が多いが、受け止めは。

答 大変便利であるが、正しい使い方をしないことによるトラブルも多い。特別なことではないと思わなければならぬ。

問 いじめ防止講演会で紹介された啓発のぼりの実践を本市でも導入できないか。

答 地域総がかりで取り組む必要がある。関係機関と調整の上、取り組みを進めたい。
(教育長)



希望の会

藤田 守 議員

市民が主体のまちづくり

問 市民協働の推進による地域力の再生・強化を。

答 平成25年から実施している地域力再編・パワーアップ支援事業などの地域提案交付金事業でビジョンを策定して、住民自ら地域の



地域政党ふくちやま議員団

荒川 浩司 議員

なぜ金額の高い方が優先権者か

問 テレビの月額使用料は現行の500円から1500円。初期費用は2年後からは10万円必要。過疎地域では高齢者や年金生活者が多く、テレビを見るのに10万円必要となると、結果と

課題を考え主体的に解決するしくみづくりを進めている。(市長・市長公室長)

健やかに暮らせるまちづくり

問 地域医療体制の充実を。

答 今後は、総合的な診断ができる医師の養成が必要である。市民病院は、大江分院と連携し養成を先進的に行っていく。また、保健・医療・福祉の包括的な取り組みを進めていく。

問 高齢者福祉の充実を。

答 認知症の人の意思が尊

重され自分らしく暮らし続けるには、認知症サポート

開始医療・介護関係者、民間企業、地域住民、ボランティアとの関係を強化し、認知症の早期発見、見守り

などきめ細かな体制づくりが重要である。(市民病院事務部長・福祉保健部長)

生活基盤の整ったまちづくり

問 利用しやすいバス交通の確保は。

答 地域の実情と市民ニーズに対応した交通体系の再



なかむとべ自主運行バス

編・整備を行い、効率的・効果的な運行システムの再編により利便性の確保と利用促進を図り持続可能な地域公共交通を確保する。(市民人権環境部長)

にぎわいのあるまちづくり

問 地域産業を担う人材の育成を。

答 企業と教育機関、行政の連携を図り、福知山企業交流会やふるさと就職おうえん事業のワークショップ事業や企業見学会、また、行政間連携事業などにより人材を育成している。

問 耕作放棄地解消に向けた農業の振興は。

答 耕作放棄地再生利用事業により、そばや栗の作付



中六人部地域農業検討会議

けに取り組んでいる。一方、山間部などは、ふるさとの味再生事業の支援で、やまぶきや栗を栽培し農地保全と特産物の育成を図っている。(農林商工部長)

不可解な

「安心生活見守り事業」の随意契約

問 この事業は、一人暮らしの高齢者などの緊急時の連絡対応などの装置を家庭に設置し対応するものだ。

平成25年に2者のプロポーザルがあり、社会福祉協議会の契約となった。契約期間は平成27年3月だったが、いつの間にか随意契約とな

っていた。その理由は、変更となると利用者、機器の取り扱い上の不安や金額的負担を恐れている。福知山市財務規則「契約の相手方が一人しかないとき」に該当すると判断したためである。

問 その理由なら、当初のプロポーザルの時に予測できたはず。弁護士にも確認したが、「契約の相手方がいない」の判断は、公募をした結果であり、市が決めるものではないとの見解だが。

答 当初の募集要項などに、再更新時にプロポーザルを行うとは表記はしていない。(福祉保健部長)



安心見守り装置



福知山きずなの会

奥藤 晃 議員

人口ビジョンと 総合戦略の具体化

問 2040年の目標人口を7万8300人にすることだが、根拠は。

答 今回の国勢調査基準日の推計人口は7万7900人となっている。本市は人口減少にあるものの、過去

の人口動向に基づく「社人研」（全国社会問題人口研究所）の予測よりも減少幅が抑えられると考えられている。

問 具体的な課題は。

答 本市の長所を生かすために、同時に策定した「まち・ひと・しごと・あしん総合戦略」で示す4つの基本目標を達成するため各種事業を着実に実現していく。周辺地域では、農産物の生産・加工・流通・販売のシステム化の構築や、空

き家などを活用した移住定住の促進事業、小さな拠点や地域協議会制度の促進などにより、どの地域も住み続けることができる環境を整えるのが課題である。

（市長）

問 家庭を築くための結婚応援事業は。

答 婚活事業も最重点課題としている。本市においても福知山商工会議所青年部や福知山青年会議所が取り組んでおられる賑わい創出事業や婚活事業を支援して

きた。今後も京都府の婚活支援と連動しながら、結婚を希望する人たちの願いが叶い、安心して出産や子育てができる環境の充実に努めたい。

（市長公室長）

学校周辺の整備

問 福知山公立大学が来年4月に開校するが、アクセス道路の整備は。

答 開学後、交通量がどのように変化するか確認し、必要があれば、道路などの整備を検討していく。

問 大学周辺の環境整備という点で、近接の都市計画公園の整備は。

答 平和公園は、昨年の8月豪雨災害により大きな被害が出ており、現在も災害

復旧を進めている。また、園路については倒木により通行が困難な箇所があることも認識している。今後は、災害発生の抑制や平和公園利用促進のために、倒木の処理や樹木間伐などを行い、園路周辺の補修も併せて実施する。（土木建設部長）



復興が進む平和公園



蒼士会

高橋 正樹 議員

台風18号水害被害 で石原地域の宅地 購入者が市を提訴

問 市が施行した区画整理地の購入者から損害賠償を求める提訴があったが、その内容と市の対応は。

答 過去の浸水被害に関する説明義務違反と水害の危



平成25年の台風18号による浸水状況

険性への情報提供義務違反に基づき損害賠償を請求されたものであり、裁判をとおり、市の考えを明らかにしていきたい。

問 市の防災ハザードマップは堤防の決壊の状況を基に作成されている。それなら由良川の堤防が完成しても、浸水の可能性は永遠に解消されない事になるが、土地のかさ上げなど、水害対策が必要ではないか。

答 今のところ、宅地の形状変更などについては考えていない。

問 水害のリスクを納得して、宅地を購入する人がいるとは考えにくい。

答 浸水エリア内で3区画

福知山公立大学 運営に対し懸念

（土木建設部長）

問 第6次福知山市行政改革大綱は、将来の世代に負担をかけないための極めて重要な改革の取り組みである。今回、民間で組織された行政改革推進委員会から、

大学に関して、「安易な公費投入による継続は厳に慎むこと」との提言があったが。

答 提言については、真摯に受け止めており、支出基準を設け、第三者の判断を受ける中で、安易な公費投入にならないよう考えているところだ。

市職員は5年間で 15人を削減予定。 市議会議員定数は

問 同じく提言において、「市議会議員の定数については、市議会の英断により

類似団体に先駆けて議員定数の削減を検討されたい」とある。提言された以上、市も知らん顔はできないと思うが、非常に重い民意と受け止めるべきではないか。

答 議員定数については、議員自らが検討される内容であり、市としては行政改革大綱に位置づけることは考えていない。しかし、市議会の皆さまに、しっかりと、充分にお伝えしたい。ということで、ご理解いただきたい。（市長公室長）

（市長公室長）



日本共産党市会議員団
紀氏百合子 議員

テロや戦争を招く 憲法違反の安保法 廃止求める行動を

問 安保法制は憲法に違反し、国外での武力行使を可能にする戦争法ではないか。
答 安全保障に関することは国の専管事項であるので、すでに国会で成立した以上、

今後の動向をしつかり見ていきたい。
(市長)

問 憲法に反する法律はつぐれない。安保法は憲法違反ではないのか。
答 安全保障は国の専管事項であり今後の動向を見ていきたい。
(市長公室長)

問 市長も憲法を守る義務があり、国政に発言すべき恒久平和宣言都市の市長として行動すべきではないか。反対表明しないことは地方自治の放棄だ。首長としての責任を果たすべきでは。
答 安全保障は国の専管事項であり、今後の動向を見極めていきたい。
(市長)

問 日本が武力行使すれば、福知山と舞鶴の自衛隊、丹後の米軍リーダー基地、福

答 若者を対象に平和事業を通じて戦争の悲惨さ平和の尊さ、命の大切さをしっかりと伝えていきたい。
(市長公室長)

問 今後、我が国が武力行使するおそれは十分にある。市長は市民の命を守る責務があるが、決意と行動は。
答 安全保障は国の専管事項であり、今後の動向を見極めていきたい。
(市長)

問 日本が武力行使すれば、福知山と舞鶴の自衛隊、丹後の米軍リーダー基地、福

井の原発群はテロや戦争の標的になり、まちは戦場になる。一日も早く戦争法を廃止し、戦争しない日本を取り戻すべきではないか。
答 安全保障に関することは国の動向を見守っていき

たい。
(市長公室長)

子午線標柱、上夜 久野保育園を残せ

問 夜久野町役場跡の子午線標柱は、撤去・廃棄ではなく、解体修理・移設も含めて住民やまちづくり協議会と十分相談すべきでは。
答 今回の子午線標柱の撤去にあたっては地域協議会と夜久野地域46自治会長に説明して住民の皆さまの理解を得た。(地域振興部長)



「時の町やくの」の子午線標柱
(町役場跡地)

限も十分な予算もない。充実する考えは。
答 今後の支所の職員体制は地域協議会と行政の役割分担も考える中で検討していきたい。
(総務部長)

問 上夜久野保育園は「いつ休園か」をゴールにせず、どうやったら存続できるのか、保護者も地域も納得する進め方をすべきでは。
答 今後まちづくり協議会とも協議してできるだけ早く方針を決めていきたい。
(福祉保健部長)

木流出が起きる。「(仮称)京都府豊かな森を育てる府民税」の活用を期待している。
(市長)



福知山市議会公明党
足立 伸一 議員

地図の情報の管理 共有化、公開について

問 平成27年度末で解散する福知山市土地改良区の承継データや、山林境界保全事業の成果データの共有化や公開の扱い、基準杭(標)などの管理は。

答 圃場のデータは、閲覧でき、必要があればコピーもできるようにする。山林データは少ないが国、府で共有しており、市は必要に応じて提供を受けている。基準点などの重要性の啓発に努めたい。
(農林商工部長)



圃場整備地内の
「圃場整備地内の基準標」

福知山市再生可能 エネルギー活用プ ランの進め方は

問 屋根設置の太陽光発電の状況と今後の取り組みは。
答 固定価格買取単価の減額や買取制限の影響で11月時点の昨年比で申請数、発電量ともに半減している。来年度は、省エネ、再エネ、災害対応の視点から内容を拡大して取り組む。

問 利用可能性が大きいとされた木質バイオマス活用について、産業都市構想の

公共施設マネジ メントと固定資産 台帳整備の接点は

問 固定資産台帳整備の進捗状況は。
答 平成29年度の整備目標にむけ取り組んでいる。

問 両者の関係は。
答 面積の縮減は台帳に反映され、台帳整備はマネジメント推進に寄与する。

問 台帳整備で、マネジメント推進への地元説明の説得力を増すことになるか。
答 丁寧で総合的な説明が可能となり、正確な資料提供ができる。
(財務部長)

森林整備の課題

問 このままでは森林の将来は危うい。対策は。
答 多面的機能の崩壊、保水能力低下、斜面崩壊で立

急増し、資源の枯渇の予測もある。更新時の造林には生長が早い、資源樹種の検討を始めるべきでは。
答 具体的に造林の相談があれば対応する。
(農林商工部長)



希望の会

桐村 一彦 議員

福知山公立大学開学に向けた課題への対応について

問 学生確保など課題への対策と状況見通しは。

答 全国への情報発信と市長を先頭に高校訪問を精力的に実施し、現在志願者が100名を超えている状況



地域政党ふくちやま議員団

塩見 聡 議員

急増する高齢者介護人材不足

問 団塊の世代が75歳以上になり介護ニーズが急増する。10年後の75才以上の人口と要支援・要介護者の予測人数は。

答 75歳以上は1599人増え、要支援・要介護者は

であり、福知山公立大学の関心が高まっていると感じる。教授陣などの組織体制も早期に充実を図っていく。大学教育は、地域を育てる人材育成を目標としている。また、産官学連携を図り雇用促進や積極的に地域に向きPR活動を継続する。

(市長公室長)

問 公立大学にける地方創生と福知山市の明るい未来は。

答 市民参加のもと、北近畿地域の未来創造の拠点と

なることを確信している。

人口減少時代を迎え、地方における高等教育の在り方、大学を通じた地域活性化の可能性など、福知山だけでなくグローバルな視野のもと日本全国の課題解決の一助となる存在としたい。市民の市民による市民のための大学として、大学を生かしたまちづくりを進めていきたい。

(市長)

空き家対策について

問 福知山市の空き家、空

き店舗の現状把握は。

答 商工会議所や自治会の協力のもと、調査はしているものの福知山市全体の把握はできていない。

問 空き家バンクなどの情報発信は。

答 空き家、空き店舗は福知山まちづくり会社のHPやチラシ・LINE・メールマガジンを利用している。

(農林商工部長)

問 早期の条例化は。

答 空き家対策協議会などと連携をしながら、早期に

840人増える見込み。

問 新しい予防介護の総合事業は福知山市だけで実現できるのか。

答 民間やNPOまた多世代連携。高齢者自身が担い手として参加してもらうことと、さまざまな世代が健康で生きがいを持ち暮らせる地域づくりを目指したい。

介護人材不足で施設休止、対策は

問 介護人材不足の現状と閉鎖している施設の数は。

答 251人不足し、市内

2カ所の施設において一部サービスを休止している。

問 介護人材不足は今後も続く見込みだが、対策は。

答 各種助成事業を継続していくことと併せて、事業所や若者の声を聞きながらアクティブシニア層の活用などに取り組み解消を目指す。

(福祉保健部長)

由良川堤防決壊への対策は

問 戸田や私市など市街地上流部の堤防が完成した場合には下流部への影響は。

答 支川や調整地整備、ため池改良、雨水貯留施設整備など総合的な治水対策を推進する。(土木建設部長)

答 水位が上がらないよう、体積土砂の撤去や樹木伐採を行う予定。

問 鬼怒川のように堤防を水が乗り越えて起こる越水決壊への対策は。

答 被覆工事や矢板工事など堤防強化に取り組む。

問 由良川の水位が上がるのと内水排水用ポンプを動かせなくなるが対策は。

答 支川や調整地整備、ため池改良、雨水貯留施設整備など総合的な治水対策を推進する。(土木建設部長)



平成25年あと少しで越水

厳しい環境の中で公立大学が開学

問 学生数半減・学生交付金減額・国立大学の授業料



空き家情報パンフレット

条例化も検討していきたい。(土木建設部長)

有害鳥獣対策と進捗状況は

問 駆除隊組織の現状と課題への対応は。

答 社会貢献活動として位置付け登録捕獲隊員は猟友会組織に加入し、有害鳥獣捕獲業務に活動してもらっている。高齢化に伴い駆除隊員の後継者づくりや技能習得への支援をしている。

問 防護柵などの維持管理への対応は。

答 国の鳥獣被害防止総合対策交付金制度を利用。設置改修などの維持管理については、今後の国の対策事業を踏まえて検討したい。(農林商工部長)

値上げなど、厳しい環境だ。市民の負担にならないためには、未来にわたり定員を確保し続ける必要がある。意気込みは。

答 都会へ流出していく若者を食い止め、他の国公立大学に負けない、まちの宝となる大学にしていこう。また、「教育のまち福知山」として、北近畿をリードしていけるよう絶対に成功しなければならぬし、なんとしても成功させる。

(市長)



日本共産党市会議員団
金澤 徹 議員

マイナンバー制度の延期・中止を

問 マイナンバーが渡っていない方への対応は。

答 転送可能な郵便で、市で受け取るようお知らせを送付し、やむを得ない理由の場合は居所登録で、居所に送付。最終的に不明の場合、

合、市で調査し、居所が判明すれば、交付の手続きをする。

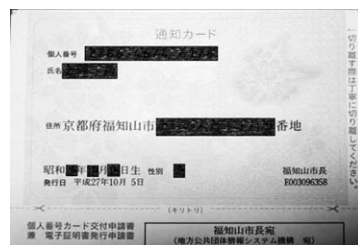
問 3カ月保管後の対応は。

答 事務処理要領により、廃棄する。その後、マイナンバー提示が必要となった場合、再発行をするか、マイナンバーを表示した住民票を取得することになる。

(市民人権環境部長)

問 マイナンバーを記載していない場合、記載を強要しないか。

答 困難なこともあるので、



マイナンバー通知カード

強要はしない。空欄の場合、法令により、職員が確認して事務を進める。

問 マイナンバーのメリットは。無くて生活に差し障りが無いのでは。

答 法令に基づくもので、

地方自治体の判断で中止できない。番号の連携で効率的透明性を高め、公正公平な社会を実現するなど、メリットがある。

(市長公室長)

自治会長に対する事務委嘱について

問 委嘱事務の「住民名簿の整理」はどのような方法か。本人同意はどうか。

答 毎月、住民異動が発生した世帯を総務課から自治会長に知らせている。

また、個人情報保護条例に基づき、本人同意は不要。

問 住民名簿を配布する目的や理由は。

答 居住状況の把握を目的とし、広報などの伝達や災害時の安否確認に利用。

問 DVやストーカー被害者の住民名簿の取り扱い。

また、性同一性障害の方などの取り扱いは。

答 DVやストーカー被害者の名簿は当然、送付されない。それ以外は住民名簿に反映されない。

問 自治会長への守秘義務研修は行われているのか。

答 個人情報保護を渡す際、文書により守秘義務を通知し、遵守を図っている。一堂に会しての研修は行っていない。

問 個人情報漏えいの恐れもある事務委嘱要綱を検証し、見直しては。

答 大切な個人情報を扱うことを再認識し、その利用が条例などの規定に則り、市と自治会長の双方が個人情報保護の適切な保護をし、事務執行を行う。(総務部長)



日本共産党市会議員団
吉見 純男 議員

TPP合意の撤回を

問 TPP交渉に対する国会決議は、農産品重要5品目(米、麦、牛肉、豚肉、乳製品、甘味資源)について関税の撤廃や、削減も行わない「除外」を求め、これが満たされない場合は交

渉からの脱退も明記している。しかし「大筋合意」の内容では、重要5品目の3割に当たる174関連細目の関税を撤廃した。このようなか、国会決議は履行されたと、市長はお考えか。

答 国会決議は一定守られた。しかし、情報公開による国民的議論を尽くすまでには至っていない。農業に対する影響が懸念されることから、国の対策を注視していく。

問 福知山市に与える影響

(市長)

問 廃校になった学校施設などの有効活用と整理は。

答 今後、国・府において影響額が試算される。結果を見て本市としての対策を検討する。(農林商工部長)

市民協同の公共施設活用計画を

問 今後の推進体制は。

答 部局横断による検討協議体制を整える。各施設所管部署が地域に丁寧な説明を行い、合意形成を図りながら進める。

問 廃校になった学校施設などの有効活用と整理は。



活用が待たれる旧育英小学校

答 利活用の推進体制を整え、地元関係団体との協議を行う中で、機敏な利活用の推進を図っていく。旧育英小学校のプールについて

は、解体撤去を検討する。

問 行政の専門性も発揮して、具体的に協議しないと地域任せでは、学校施設の有効活用は進まないが。

答 地域の将来像を考えながら、次のまちづくりの議論の契機となるよう取り組んでいく。(財務部長)

テレビ難視聴対策負担軽減を

問 福知山市による事業運営が破綻して、民営化するわけだが、民間事業者の営業努力による利用料金の設

定の考え方は。

答 現行は500円であるが、民間事業者の提案では、テレビ再送信サービスの使用料は月額1500円である。BS・CS放送を含めた豊富な放送メニューが選択できる。高速インターネットやひかり電話を組み合わせた民間業者ならではの豊富なサービスの選択ができるようになる。使用料金の負担軽減につながる料金メニューの設定など具体的な詰めていく。(総務部長)



希望の会

西田 信吾 議員

地域振興対策について

問 市民アイデア買い取り事業の概要と成果は。

答 3年目の事業で市民に市政に関心を持ってもらう市民協働の取り組みであり、124件のアイデアから20件を買い取った。(市長)

問 アイデアの事業化は。
答 平成25年は2件、平成26年は4件事業化した。具体的にはお茶会、子育て、ふれあい給食などがある。今年度も優良6件から検討する。(市長公室長)

問 市民参加型事業は。

答 自治会などを支援する事業として「福知山元気出す支援事業」がある。一般、起業、若者枠があり、6年間で1200万円補助してきた。今後も事業を拡充したい。(地域振興部長)

男女共同参画社会の実現

問 人材の活用状況は。

答 意欲と能力のある人材を再任用職員として採用した。市役所で9人、市民病院が7人。今後も増加させる。

問 女性職員の登用は。

答 係長以上の女性職員は男女共同参画計画に基づく平成32年度の28%の目標を達成した。部課長クラスは154人の内28人で近隣の市より高い率だ。

問 女性の活躍推進は。

答 女性活躍推進法に基づく行動計画を作成する。

問 次世代育成支援法に基づく認定企業は。

答 本市にはない。くるみんマークの取得やワークライフバランスを推進したい。(総務部長)



ハピネス福知山にある男女共同参画センター

近隣市との連携

問 定住自立圏構想の進捗状況は。

答 新たな進捗はない。

問 綾部市と丹波市との定住自立圏を先行しては。

答 それぞれの事情がある。災害協定、有害鳥獣対策などの連携はある。

問 公立大学の学生確保の観点からの両市連携は。

答 北近畿全体の自治体との広範囲な連携協力関係を重視する。(副市長)

旧3町庁舎の活用

問 大江、三和庁舎、夜久野町役場跡地の状況は。

答 会議室などのスペースがあり計画的に活用する。夜久野町役場跡地は商業施設を新設する。

問 民間の活用は。

答 余剰空間の貸付などを検討している。

問 市長の見解は。

答 地域協議会組織を立ち上げた。特色を出し住民が盛り上げてほしい。(市長)



福知山未来の会

中嶋 守 議員

青少年の薬物乱用防止

問 各小、中学校での薬物乱用防止対策は。

答 府内でいち早く、非行防止と薬物乱用防止教室を年間指導計画に位置付けて実施。SNSなどの正しい使用法や犯罪に巻き込まれ

ないための正しい知識なども指導し取り組んできた。(教育理事)

つぎめの新しい子どもの関わり

問 保・幼・小・中の連携の現状と課題は。

答 平成23年から、シームレス学園構想による保・幼・小・中の校種間連携を強化するなど、学力や生徒指導上の課題克服に一定の成果を上げている。

問 防犯対策について

(教育理事)



駅周辺に設置の防犯カメラ

問 防犯カメラの設置状況について。

答 三段池公園や市民病院など30施設に合計240台設置している。

問 防犯力メラ設置促進に係る補助制度は。

(市民人権環境部長)

問 児童虐待の現状と課題について

(市民人権環境部長)

問 児童虐待の通告件数と事案の傾向は。

答 前年度からの継続を含め159人、84家庭、心理的虐待が最も多く77人、小学生までの年代が最も多い。

問 要保護児童対策に係る

24時間体制を取り通告があった場合は、48時間以内に安全確認を行い情報収集、家庭訪問や、緊急一時保護など子どもの安全確保を最優先に取り組んでいる。(福祉保健部長)

(福祉保健部長)

問 児童虐待の通告があった場合の対応は。

受理件数が増加している要因として、関係機関の認識の高まり、連携が密になった結果と捉えている。

問 関係機関の体制と連携は。

答 警察や弁護士会など23機関で構成、子育て支援課が事務局。通告、相談への対応のほか、実務者会議や必要に応じて家庭にかかわる関係者を招集して検討会

問 要保護児童対策に係る今後の課題は。

答 虐待などの未然防止のため子育て支援が不可欠。妊娠中から子育て支援センターの利用を勧めたい。



福知山未来の会

森下 賢司 議員

第6次行政改革の基本的な考え方は

問 第5次行政改革を振り返り、どう評価するか。

答 削減見込額、将来負担比率改善、職員数削減とも計画を達成し、財政健全化に向けた成果を上げたが、多くの課題も残っている。

問 達成に至らなかった取り組み項目の原因は何か。

答 2年連続の災害対応への超過勤務増や関係機関との調整など、慎重な対応が必要など原因だ。

問 第6次行政改革の基本的な考え方は。

答 新総合計画のビジョン実現に向けて、実効性を行財政面から担保し、次世代へつなぐ新たな改革である。

問 行政改革には「市民協働」が重要だが、市民や地域への支援のあり方は。

答 行政と多様な主体の連携・協力が必要であり、人材育成や地域協議会組織化へ制度面やノウハウの支援をしたい。地域協議会は市内全域に広げていきたい。

問 公共施設の地元委譲に向けて、自治会や管理運営組織強化への支援策は。

答 地縁団体設立など新しいコミュニティが必要な場合もあり、行政も側面的にしっかり支援し、新しい地域運営のあり方をともに検討したい。（市長公室長）

交流人口拡大へ三段池公園の充実を

問 三段池公園が担っている立場や役割は何か。

答 すべての市民が気軽に集える交流促進の重要なツールだ。本市観光の中心的存在であり、役割は重要だ。

問 第3種公認陸上競技場整備に向けての動きは。

答 府に対して府北部地域のスポーツ拠点施設としての競技場整備を継続要望している。新総合計画でも主



市民の憩いの場、三段池公園。さらなる充実が求められる。

要施策に位置づけており、国・府と連携して実現化に向けて鋭意取り組んでいく。

問 猪崎城跡がある城山地区は直下に住宅が迫る急傾斜地だが、防災対策は。

答 昨年8月豪雨の災害復旧に合わせて新たに排水路

整備などの工事を行い、一部の対策を実施した。公園利用の安全と地域防災のために地域の協力も得ながら災害時の監視を強めたい。

問 動物園人気を持続し、発展させるための策は。

答 本年度拡張工事を行い、2倍の敷地面積になる。現園舎の動物がストレスを感じないように配置し、立地の強みを生かして北近畿唯一の動物園として人気の持続を図りたい。（市長・土木建設部長・地域振興部長）



福知山市議会公明党

吉見 茂久 議員

今後の持続可能な地域農業は

問 京力農場プランの進捗状況は。

答 平成24年度から事業がスタートし、当初の目標は5年間で全農区の50%、124農区のプラン策定を目指し、推進してきた。現在、



プラン策定に位置付けられた農地

116農区で策定されており、おおむね順調だ。

問 今後、中心となる農業者の中で法人の果たす役割が大きくなるが、新たな法人化の状況は。

答 本市が把握している過去3年間の法人設置状況は、平成25年度が2法人、26年度が、1法人、27年度11月末まで2法人である。

問 法人化した場合、特にハード面の支援の拡充が必要だと思うが。

答 本市の事業は水稲中心であり、京力農場プランに位置づけられた法人が水稲用の機械を購入する場合、市単独事業である「ふくちの農場づくり」による支援を行っているが、今後、京

都府へ活用しやすい制度の創設に向け要望したい。

（農林商工部長）

働く世代の引きこもりに対する支援

問 本市の支援は。

答 今年度から生活困窮者自立支援事業の実施により、生活と仕事の相談窓口を開設した。引きこもりの方の支援は本人の状況に応じたきめ細かな支援が必要である。地域や関係機関とのネットワークを図りながら、必要に応じて訪問を行うな

ど声なき声を早期に把握して支援につなげたい。

（福祉保健部長）

消費者被害対策は

問 他の自治体では国の地方消費者行政推進交付金制度を活用し、詐欺電話を防止する悪質録音装置の設置などで対策強化を図っているが、検討してはどうか。

答 高齢者の被害が後を絶たない中、他の自治体の取り組みについても検討していく必要がある。

（市民人権環境部長）

問 高齢者が消費者被害に遭わないよう市民後見人の養成が求められる。担い手の状況は。

答 京都府下で2番目に成年後見センターを委託開設した。市民後見人の養成を平成25年度から26年度にかけて実施した。8名の方が講座を修了。その内、3名の方が登録され、その中で平成27年度に1名受任された。平成29年度には10名の登録を目指している。

（福祉保健部長）



日本共産党市会議員団
大槻富美子 議員

原発再稼働は認められない

問 30km圏対象の地域説明会に参加して「再稼働は目前だ」という印象。11月に福島県南相馬市の復興状況を視察した。被災地の苦しみを見るなら再稼働は「ダメだ」と言うべきだ。

答 再稼働は国の責任で判断されるべきだ。（市長）

核廃棄物中間貯蔵施設に反対を

問 市に建設打診があれば反対を。

答 たとえ打診があっても市では許可しない。（市長）

保育園、待機児童の現況は

問 市の待機児童は。また短時間保育は8時間を過ぎると延長保育料を支払うことになり、標準時間保育より高額になる。時間区分を

なくすべきだ。

答 待機児童はいない。短時間保育の負担が標準時間より高くなることはある。認定区分については相談に応じる。



子どもたちの未来が明るくなりますように

問 これ以上の保育所民営化はやめるべきだ。

答 行政が責任を果たしつつ民間活力を生かしていく。

大江支所に子育て拠点施設が運営体制は

問 月曜日から金曜日、午前9時から午後4時開設。所長、保育士が従事し、子育て親子が利用しやすい空間とする。

答 月曜日から金曜日、午前9時から午後4時開設。所長、保育士が従事し、子育て親子が利用しやすい空間とする。

問 子どもの医療費を無料に

問 子どもの貧困がひろがる

っている。全国で自己負担なしの無料にしている自治体が57%の986自治体となっている。検討を。

答 本来は国において実施されるべきだ。医療費の公費負担が大きい。現時点では考えていない。（福祉保健部長）

問 放課後児童クラブは

問 指導員の処遇改善を。長期休みの開所時間を早く。

答 臨時職員なので改善は困難だが今後も検討する。（福祉保健部長）

問 利用券発行は他人の介助なしに公共交通が利用できる。きないことが要件だ。（福祉保健部長）

問 外出支援サービスへき地は見直しを



日本共産党市会議員団
塩見卯太郎 議員

大学開学に向けた9月補正予算の執行と今後の対応は

問 現在の準備状況は。

答 9月議決後、大学法人と設置者変更を申請し、11月に許可を受けた。学長兼理事長、副学長、事務局長を決定。引き続き職員体制

と学生受け入れ、教学など開学に万全を期す。

問 予算執行は学生募集、大学のシステム構築、大学シンボルマークも300の応募があり、まもなく決定する。開学に向けて市・学園・大学法人の3者で協議し、進めていく。側面、正面の支援をお願いする。（市長）

問 評価委員会の準備と会議の公開は。

答 来年早々に設置し、公開する。

問 学生確保の科学的な根

拠ある見通しが必要だが。

答 200名定員の復元に向けて、市としてもあらゆるツールを活用して努力し、井口氏のリーダーシップのもと全力をあげる。

問 財務について、京都府や近隣自治体の支援は。

答 市が責任を持つ。ふるさと納税、基金の応募、近隣自治体から受託事業の受け入れを行い、市の財政に依存することなく大学自身の取り組みで収入を増やす。（市長公室長）

防災・減災対策について

問 石原土地区画で平成25年、26年災害で被災された住民が市に提訴されたが、石原の被災状況は。

答 平成25年台風18号は、大規模半壊3戸、半壊33戸、床上36戸、計72戸である。

問 市民から災害後、「落ち着いたら説明会を」の要請あったが対応は。

答 現在、提訴されており、裁判で説明する。



大谷川 土地域から上流を望む

の進捗状況は。

答 由良川中流部は、連続堤防と、河道の用地買収を進め掘削に取り掛かる。大

問 谷川は、設計ができたので地元説明会で計画を示した。今後、了承されれば用地買収し、緊急治水対策事業を進める。今年是一部掘削を進める。

問 来年度の予算編成について

答 来年は市長選があり、骨格予算を編成する。治水対策、大学関連、eーふくちやまなどは当初予算に盛り込む。（財務部長）

委員会活動報告

総務防災委員会

災害対策、自治基本条例及び公共施設再配置について先進地を行政視察

先進地行政視察

視察日 10月28日～30日

●三重県紀宝町
●水害タイムライン

が「何を」を規定し、災害対応の漏れを防止。③防災機関(縦横)の対応のバラツキを改善④住民避難の早期対応などの効果がある。

タイムラインとは、台風

など、事前に被害発生が予測可能な災害に対して、災害発生前から発生後までの行動を国や自治体、交通機関、企業、住民があらかじめ明確にしておく防災計画である。

タイムラインの導入により、①相互の役割の明確化、顔の見える化②「いつ」「誰

●愛知県日進市
●自治基本条例

日進市の自治基本条例は平成19年10月に施行された。

条例制定までに検討会を90回開催し、延べ千名以上の市民が検討に参加するなど、条例の趣旨を広く住民に伝える努力がなされている。また、条文に「市民参

加」の具体化を明記し、平成24年10月には「日進市市民参加及び市民自治活動条例」を施行し、市民参加手続を実施する対象事項を定め、各種事業の市民参加の推進につなげている。

●愛知県西尾市
●公共施設再配置計画

本市と同様に、施設の老朽化や重複、財政面の負担などの問題を抱えており、平成23年度から取り組みをスタートし、平成25年度に

今後5年間に着手する8つの再配置プロジェクトの「実施計画」を市民と対話を重ねて策定している。

◆各視察事項は、本市の重要なテーマであり、今後の災害対策や公共施設設置のあり方、また自治基本条例の策定と市民協働のあり方の検討に生かしたい。

委員会の調査研究

活動日 10月27日

●平成26年8月豪雨災害以降の防災対策の進捗状況

活動日 11月16日

●「e-ふくちやま」事業の民営化に伴う民間事業者選定結果

市民地域委員会

地域おこし、公共交通、バイオマスについて先進地を行政視察

先進地行政視察

視察日 11月10日～12日

●富山県魚津市
●地域振興プロジェクト

地域づくりを担う体制として地域振興会が市内13地区すべてに設立されている。地域オリジナルティーあふれる企画も豊富であった。

●富山県黒部市
●バイオマス利活用事業

PFI事業方式で成功した全国でも数少ない事業であり、下水道浄化施設とバイオマス利活用施設を併せ持った施設である。

化石燃料を使用していないため、年間約千トンの二酸化炭素の削減効果がある。



黒部市の施設見学

●富山県富山市
●公共交通を軸としたコンパクトなまちづくり
●コミュニティバス等運行事業

一定水準以上のサービスレベルの公共交通を串にみため、結ばれた徒歩圏内に居住地、商業地などの機能を集約した拠点集中型のコンパクトなまちづくりを進めている。周辺部は、採算性より住民にとって必要な公共交通を確保している。

●富山県小矢部市
●おやべ型1%まちづくり事業

市税収入の1%を財源にした少額補助事業であった。地域の活性化、特色あるまちづくりの推進に、市民自ら考え、共に行動する点は参考になった。



小矢部市の説明

委員会の調査研究

活動日 10月28日

●大江支所管内視察

・鬼瓦工房・日本の鬼の交流博物館
・毛原棚田地区
・あしぎぬの里、大雲塾舎、鬼力亭など



三重県紀宝町の説明

教育厚生委員会

地域包括ケアシステム発生の病院
公立みつぎ病院を視察

先進地行政視察

視察日 11月9日～11日

健康管理センターを
新築移転

新築移転

●広島県尾道市
●公立みつぎ総合病院

地域包括ケアシステムの
あり方を学ぶ

寝たきりの患者が多いこ
とから昭和49年に病院の訪
問看護、昭和56年には訪問
リハビリが開始された。

病院内に

健康管理センターを併設

昭和59年医療と行政部の
保健、福祉の連携のために
機構改革が行われている。

24時間ケア体制の整備

平成元年には老人福祉施
設を開設。この時期にす
でにケアマネジメント手法を
取り入れ、早朝ケアやナイ
トパトロールなどの実践が
始まっている。

した。

他に、岡山県新見市の公
立大学内に子育て広場を開
設した取り組み、広島県三
原市の小中学校統廃合の取
り組みについても視察した。



公立みつぎ病院での研修

●委員会の調査研究

活動日 11月16日

●学校給食センターの運営
状況を視察

●市民病院香川病院長の講
演を聴講。「大江分院に

ついて地域医療充実の取
り組みを進めると同時に、
総合診療医を育てる拠点
に位置づけたい」という

今後の方向性について
伺った。

産業建設委員会

有害鳥獣処理施設を視察、京都府に対策
の強化を要望

先進地行政視察

視察日 10月28日～30日

岐阜県下呂市

●来たれ！農業人
就農支援事業

下呂市も中山間地で本市
と類似しており、農業担
手の確保の面で共通の課題
がある。新規就農のために、
相談から就農に至るまでの
研修など、一貫した支援策
を講じている。

●新潟県糸魚川市

●糸魚川なりわい
ネットワーク事業

地場産業をPRするため、
糸魚川市では組織を立ち上
げ、大都市圏への積極的な
展開を図っている。福知山
市でも、丹波ブランドのP
Rや6次産業化による販路
の拡大が望まれる。



新潟県糸魚川市での研修

●富山県射水市

●空き家対策事業

射水市では平成23年度か
ら空き家対策に取り組みま
れている。福知山市では、年々
空き家が増加していく中、
早急に対策を講じていく必
要がある。

●委員会の調査研究

活動日 11月27日

●有害鳥獣処理施設を視察

中丹有害鳥獣処理施設が
稼動して3カ月。現在の稼

働状況や課題など現地で説
明を受けた。その後、同施
設内の研修室にて、出張委
員会を開催し、有害鳥獣対
策などに関する意見交換を
行った。

●要望活動

活動日 12月2日

●有害鳥獣対策に関する要望

有害鳥獣対策の強化に関
する要望書を京都府へ提出。
地域の厳しい状況を踏まえ、
有害鳥獣捕獲対策の強化や
中丹有害鳥獣処理施設の運
営に対する財政支援などを
要望した。



京都府へ要望書を提出

「元気やで福知山」

No.18

議員訪問インタビュー

■今回の訪問議員：野田 勝康・吉見 茂久

女性の目線とやさしさで精力的に防犯活動を実施されています「平安レディース」を紹介します。

福知山でさまざまな活動を通じてがんばる人に、取材先を募集し、議員が訪問します。

今回は、福知山防犯推進委員協議会に所属する女性委員の有志により結成された福知山平安レディースにスポットを当てました。

平安レディースは平成8年に結成され、福知山警察と連携しながら安心して暮らせるまちづくりに向け、女性の目、母親の目から見た防犯対策に取り組まれています。



金融機関前での啓発活動

子どもたちに人形劇の防犯教室

結成当初は子ども、女性、高齢者を対象に防犯チラシを配布する啓発活動、夜間パトロールなど

を実施されてきました。

平成10年ごろ、子どもたちが犠牲になる犯罪が全国的に多発しました。

どうすれば、こうした犯罪から子どもたちの安全を守ることができるか、メンバーの皆さんで何度も協議を重ねられました。そうして考えられたのが人形劇による防犯教室を行うことでした。



保育園で園児たちへの防犯教室

脚本や着ぐるみなどの舞台道具はすべて手作りで、約15分の脚本に6つの約束（一人で遊ばない・知らない人にはついて行かない・誰と、どこで遊ぶかを話します・大きな声で助けを呼びます・おとなの人にすぐ知らせます・子ども110番

の家に助けを呼びます）を取り入れて、本番では子どもたちが約束をインプットしてもらえようように一緒に声を出して唱和されます。

人形劇を始められてから今年で16年目、年間平均10～15カ所の幼稚園、保育園で防犯教室を開催されています。平成26年には子どもたちの防犯意識の醸成に大きく寄与されたとして、内閣総理大臣賞を受賞されました。

詐欺に対する啓発活動

平成27年4月から詐欺の犯罪から高齢者を守るため地域の公民館で開催される老人会や生き生きサロンに出向き、寸劇を通しての啓発を新たに始められました。警察が受



老人会で被害防止のため寸劇を実施

付け窓口となり、老人会や自治会から毎月、依頼があるそうです。

その他にも金融機関で振り込め詐欺被害防止訓練や毎回の年金支給日にはチラシを配布するなど活動がされています。

課題として

現在、18名のメンバーの皆さんで活動されています。仕事や家庭のことなど多忙な中での活動のため防犯教室の予定が入るたびに毎回、何とか人数を確保している状況で、新たなメンバーを募っていますとのことでした。

今後の抱負は

平安レディース代表の中井さんは語られます。「家族の支えで活動ができています。子どもたちや高齢者の皆さんから毎回、大変な反響をいただいております。そこに喜びを感じます。今後も安心・安全のため、そのお役に立ちたいと思っております。」

編集後記

清水寺の貫主により特大の和紙に書きあげられた昨年を表す一字「安」。

国の安全保障をめぐる国論を二分したほか、続発したテロ、異常気象による災害、マンシヨンのくい打ちデータ流用など、「安心・安全」が改めて問われました。

福知山市では、昨年こそ大災害はありませんでしたが、一昨年の豪雨災害の復興もまだまだ時間がかかりそうです。

議会として市民の声をしっかりと聴き、多くの課題に審議を重ね、「安心、安全なまちづくり」に向け鋭意努力する覚悟です。今年は、福知山公立大学が開設され「教育のまち福知山」の新たな一歩を踏み出しました。さて、今年の漢字は何になるでしょう。

(広報広聴委員会)